

事務事業名	栃木SC支援真岡市実行委員会支援事業				担当	教育委員会 スポーツ振興課 指導係	
政策名	B	学びと歴史・文化が豊かな心を育むまちづくり			増補版施策名	V-7 スポーツによるもおが創生の推進	
施策名	4	生涯スポーツ・レクリエーションの振興			<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業		
関連個別計画					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ	
法令根拠	真岡市補助金等交付規則					<input type="checkbox"/> 単年度繰返（開始年度 平成20年度～）	
予算科目	1.一般会計	10.教育費	5.保健体育費	1.保健体育総務費		<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度（ 年度～ 年度）	
事業概要	<p>真岡市は、「市民ひとり1スポーツ」をスローガンに体力の向上に努めており、特に、スポーツを通して青少年の健全育成を図ることは、必要不可欠なことなので、栃木SCの豊かな経験と卓越した技術をもとに、本市の子どもたちに夢を持つことの大切さ、フェアプレー精神の重要性など、一流選手に直接触れることで伝えられるとともに、栃木SCの支援、更に、本市のPRを実施している。</p> <p>栃木SC支援真岡市実行委員会を組織する。 事業内容 ・少年サッカー教室の開催（栃木SC選手による指導及びサイン会等） ・真岡市民デーの開催（栃木SCのホームグラウンドでの公式戦観戦及び真岡市のPR・物産販売等）</p>						

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

①手段（主な活動） 29年度実績 実行委員会の開催 少年サッカー教室の開催 真岡市民デーの開催（市物産ブースの出演）  30年度計画 前年度同様	⑤活動指標（事務事業の活動量を表す指標）の推移							
	名称	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(見込)	
	ア 交付金額	千円	700	700	700	700	700	
	イ 実行委員会開催数	回	2	2	2	2	2	
	ウ 少年サッカー教室開催数	回	1	1	1	1	1	
エ								
オ								
②対象（誰、何を対象にしているのか）*人や自然資源等 児童・生徒 実行委員会	⑥対象指標（対象の大きさを表す指標）の推移							
	名称	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(見込)	
	ア 児童・生徒	人	6,996	6,996	6,980	6,858	6,798	
	イ 実行委員会の人数	人	15	15	15	15	15	
	ウ							
エ								
オ								
③意図（この事業によって、対象をどう変えるのか） サッカーを通して、少年スポーツ人口の底辺拡大を図る。 市民デーの開催により、真岡市のPRの場となる。	⑦成果指標（対象における意図された対象の程度）の推移							
	名称	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(見込)	
	ア 市民デー参加人数	人	504	461	293	213	400	
	イ 少年サッカー教室参加人数	人	247	208	130	111	180	
	ウ							
エ								
オ								
④結果（どんな結果（上位施策）に結びつけるのか） 市民ひとり1スポーツの推進と少年スポーツの振興を図る。	⑧上位成果指標（結果の達成度を表す指標）の推移							
	名称	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(見込)	
	ア スポーツレクリエーションをしている市民の割合	%	47.3	60.7	59.3	58.5		
	イ							
	ウ							
エ								
オ								
(2) 総事業費の推移		単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(見込)	
投入量	事業費	財源内訳	千円	0	0	0	0	0
		国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	700	700	700	700	700	
	事業費計(A)	千円	700	700	700	700	700	
	人件費	正規職員従事人数	人	2	2	2	2	2
		延べ業務時間	時間	80	80	80	80	80
		人件費計(B)	千円	338	335	332	332	332
トータルコスト(A)+(B)		千円	1,038	1,035	1,032	1,032	1,032	

(3) 事務事業の環境変化・市民意見等

①この事務事業を開始したきっかけは何か？ いつごろどんな経緯で開始されたのか？	<p>栃木SCは、市民密着型のクラブチームを目指して、市民デー等の事業開催を各市町に呼び掛けている。 栃木SCより要請があり、実行委員会を組織して、少年サッカー教室及び真岡市民デーの活動のため、市より交付金が交付されることになった。</p>
②事務事業を取り巻く状況（対象者や根拠法令等）はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？	<p>認知度は上がっており、参加者は増加傾向にある。</p>
③この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者等）からどんな意見や要望が寄せられているか？	<p>栃木SCの今後の活躍が期待されており、2018シーズンからJ2に返り咲き、さらに上位リーグへの昇格が望まれている。</p>

2. 1次評価の部 \*原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 ・この事務事業の目的は、市の政策体系に結びつくか？ ・意図することが結果(上位施策)に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 市民ひとり1スポーツの振興及び心身に健全な少年スポーツの振興に結びつく。
	②公共関与の妥当性 ・なぜこの事務事業を市が行わなければならないのか？ ・税金を投入して達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 市民ひとり1スポーツの推進、少年スポーツの振興及び真岡市のPRは、市の責務である。
	③対象と意図の妥当性 ・対象を限定・追加すべきか？ ・意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある <input type="checkbox"/> 意図を見直す必要がある 生涯スポーツの振興を図っている。
有効性評価	④成果の向上余地 ・成果を向上させる余地はあるか？ ・成果の現状水準とあるべき水準の差異はないか？ ・何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地はない <input type="checkbox"/> 向上余地がある 事業の参加人数を増やす周知を図る必要がある。
	⑤廃止・休止の成果への影響 ・事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がない 市民ひとり1スポーツの振興が図れなくなり、そして真岡市のPRの場が無くなる。
	⑥類似事業との統合や連携の可能性 ・他に、類似の形態の事務事業はないか？	<input type="checkbox"/> 類似事業がある(類似の事務事業名を記載) <input type="checkbox"/> 類似事業はない 類似事業はない。
	・類似事業がある場合、その事業と統合したり連携を図ることができるか？	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携ができる <input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携できない
効率性評価	⑦事業費の削減余地 ・成果を下げずに事業費を削減できないか？ (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 交付金のみであり、必要最少限の経費である。
	⑧人件費(延べ業務時間)の削減余地 ・やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？ ・成果を下げずにより正社員以外の職員や委託でできないか (アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 必要最少限の人件費であり、削減余地はない
公平性評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地 ・事業の内容が一部の受益者に偏って不公平ではないか？ ・受益者負担が公正・公平になっているか？	<input type="checkbox"/> 公正・公平である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 実行委員会は、市の交付金及び団体の協賛金により運営されている。

3. 改革・改善方向の部

(1) 改革の方向性(改革案・実行計画) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 見直し( <input type="checkbox"/> :目的妥当性 <input type="checkbox"/> :有効性 <input type="checkbox"/> :効率性 <input type="checkbox"/> :公平性) <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 継続 事業の参加人数を増やす。	(3) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
			コスト																					
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(2) 改革、改善を実現する上で克服すべき課題は何か？それをどう克服していくか？ 関係団体等による事業のPR強化を図る。																								

4. 事務事業の2次評価結果(事業の総括と事業の方向性)

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合 <input type="checkbox"/> 記述説明不足(説明責任不充分) <input type="checkbox"/> 評価内容が客観性を欠く <input type="checkbox"/> 評価内容は客観的と言える	(5) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
			コスト																					
			削減	維持	増加																			
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(2) 2次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																								
(3) 2次評価者として判断した今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(4) その他2次評価会議で指摘された事項																							